332号 令和8年(2026年)11月9日発行 ふちゅう 市議会だより



▲解体が予定されている生涯学習センター

▼公園で元気に遊ぶ子どもたち





奈良﨑久和（公明府中）

公園内での全面禁煙について市の考えは
受動喫煙防止の効果等を踏まえ手法や有効性を検討したい

議員　公園の設置や整備などに対する市の基本的な考え方は。

市長　公園や緑地は、市民の憩いの場であるとともに、災害時には避難場所や防災活動の拠点として機能するなど、都市の快適性や安全性を支える重要な都市基盤である。

今後も、地域コミュニティの活性化等に資する空間となるよう、魅力ある公園づくりを着実に進めていく。

議員　公園内での全面禁煙と手持ち花火の使用について、市の考えを聞きたい。

都市整備部長　全面禁煙については、受動喫煙防止の効果と周辺環境への影響の双方を踏まえ、手法や有効性の検討をしていきたい。

手持ち花火については、公園利用者や自治会などからも要望があることから、実施したアンケート結果等を踏まえ検討していく。



前川　浩子（フォーラム）

支援対象児童等見守り強化事業について改善の考えは
連携体制を含めた見直しを行い改善に取り組んでいく

議員　支援対象児童等見守り強化事業では、対象を要保護児童対策地域協議会の支援対象児童等としているが、「等」とは何か。

子ども家庭部長　地域から孤立しがちな子育て家庭なども対象とするため「等」とした。

議員　当該事業では、リスク把握や情報共有にも課題があると思うが、改善の考えは。

子ども家庭部長　リスクの把握や評価の方法、事業終了の判断などが適切かを検証していく。その結果を踏まえ、社会福祉協議会や地域の関係機関等との連携体制を含めた見直しを行い、子どもと保護者の命を守る支援につなげられるよう、改善に取り組んでいく。

他「いのちのとりで裁判」に係る平成25年生活扶助基準改定に関する最高裁判決に伴う生活保護費の追加給付について●社会福祉法人清陽会について



からさわ地平（日本共産党）

生涯学習センター大規模改修で老朽化等の課題改善は
老朽化対策は可能だが稼働率低迷等の解消には至らない

議員　令和11年度に解体される生涯学習センターは、新総合体育館への機能移転が予定されているが、老朽化等の課題は大規模改修で改善できないか。

文化スポーツ部長　老朽化対策は一時的に図ることができる。しかし、市全域からの利用を想定する施設としては、交通利便性の向上や稼働率の低迷などの解消には至らない。

議員　解体から新総合体育館完成までの間の体育講座や温水プールの利用について、どのように周知するのか。

文化スポーツ部長　他の公共施設で実施する体育講座の情報や温水プール利用終了のお知らせ、新総合体育館の整備予定等については、館内への掲示や同センターのホームページ等を通じて周知していく。

他「防犯機器等導入助成」の活用を若い世代に広げるために

常任委員会の審査報告から

総務委員会

第96号議案　令和7年度府中市競走事業会計の剰余金の処分及び決算の認定について

本決算における未処分利益剰余金は82億1505万2000円で、そのうち26億1000万円を一般会計へ、2億9000万円を公共用地特別会計へ繰り出し、残額を繰越利益剰余金として令和8年度へ繰り越す。また、収益的収入は、883億5000万9000円で執行率93・3%、収益的支出は、846億3150万4000円で執行率92・3%である。

委員から、「繰出金の支出を高く評価し、本決算に賛成する」等の意見があった。

審査の結果、本案については、賛成多数により、可決及び認定すべきものと決定した。

文教委員会

第86号議案　府中市立本町保育所移転・新設事業設計・施工業務一括契約の変更について

この議案は、現在工事を施工している契約の一部を変更するもの

変更内容について、「物価高騰や資材単価水準等の変動に伴い、契約金額9億920万4430円に新築工事費として183万7800円を増額し、9億2754万2230円に変更する」との説明があった。

質疑に対して、「工事に若干の遅れはあるが、令和8年12月の供用開始に向けて問題なく進めている」等の答弁があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

厚生委員会

第94号議案　令和7年度府中市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

本決算の総額は、歳入が211億7363万3000円で執行率102・0%、歳出が204億2940万5000円で執行率98・4%となっている。

質疑に対して、「介護サービス事業者の約6割が職員不足を感じているが、現時点ではサービス提供に支障は生じていない。今後は介護サービスの需要増大を見据えた人材の確保・定着が課題である」等の答弁があった。

委員から、「人材確保については、引き続きの取組をお願いしたい」等の意見があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、認定すべきものと決定した。

建設環境委員会

第90号議案　令和8年度府中市下水道事業会計補正予算（第1号）

本補正予算は、収益的収入として1億4545万5000円を増額し、予定額53億7490万1000円とする。また、収益的支出として1億6000万円を増額し、予定額58億4185万3000円とするもの

補正の内容は、下水道管路の全国特別重点調査の結果、早急な対策が必要とされた管渠について修繕工事を実施するため、予算の増額を行うものである。

質疑に対して、「工事は市民生活等に影響がないよう実施していく」等の答弁があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

特別委員会の概要

基地等跡地対策特別委員会

調布基地跡地の状況について、都市整備用地に係る動きとして、令和8年9月に開発事業者と市地域まちづくり条例に基づく協定を締結した。今後は都による開発許可手続を経て、造成工事に着手する予定であると聞いている。

府中基地跡地留保地の状況について、新公園のコンセプトや整備の方向性を検討するに当たり、幅広く市民の意向を把握することを目的として、市民意識調査をアンケート方式で実施したなどの報告があり、これを了承した。

市庁舎建設特別委員会

新庁舎建設工事の進捗率は、令和8年8月末時点で98・82%であり、順調に進んでいる。

新庁舎全面稼働後の出入口の開放時間について、「おもや」は、平日午前8時から午後6時までとし、土曜開庁日は午前8時から午後0時30分までとする。また、「はなれ」は、市営駐車場の利用時間に合わせ、歴史展示室・図書館出入口を除き、全日午前8時から午後11時までとするなどの報告があり、これを了承した。

学校施設老朽化対策特別委員会

新たな学校づくりに係る取組について、統合及び校地の決定を周知するため、広報等を活用するとともに、新たな学校づくりニュースを発行し、七小・武蔵台小の学区域へ全戸配布を実施した。

市立小・中学校のプール整備計画（案）の作成について、新総合体育館及び寿町3丁目公共用地等に屋内拠点プールを整備することとしている。また、整備完了までの期間は民間屋内プールを活用して水泳指導を実施するなどの報告があり、これを了承した。